

2022 年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 NAROMAN

1. 事業の成果

①子どもの栄養に関する事業

- ・3歳～5歳までの低栄養の子供とその母親を対象とした1週間の栄養プログラムを実施
(身体測定・栄養教育・調理実習・個別指導を通して栄養状態の改善を目指す)
2022年6月1日～2023年5月31日までに保護者431名・子供621名を指導
(9月26日～10月31日は建物改装工事のため活動休止)

②眼科診療関連事業

- ・視能訓練士による視機能検査勉強会開催(2022年9月23日 参加者8名)
子どもの視力異常を早期に見つけることで、治療が有効となるため、この時期での子どもの視力測定は有効である。さらに、「栄養と視力の関係」を数値化すべく、栄養プログラムを受ける前と後での子供たちの視力の変化を測定したいと考えている。
- ・老眼鏡の寄付の受付
ホームページやSNSを使って、日本全国から使わなくなった老眼鏡の寄付を募った 185本
来年度渡航した際に寄贈予定

2.事業内容

(1)特定非営利活動に係る事業

①子どもの栄養に関する事業

- 【内 容】 1 週間の栄養プログラムの実施
3 歳～5 歳までの低栄養の子供とその保護者を対象とした栄養状態の改善を目指す
子どもの身体測定・手洗い、歯磨き指導から始め、3 大栄養素を中心とした栄養不良を
改善する献立作り・調理実習・作った物を食べることで、食事の楽しさを皆で経験する
また、保護者一人一人と、子供の栄養状態・毎日の食事について話し合い、各家庭の事
情に応じた改善策を提案する
- 【期 間】 2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日
- 【場 所】 東ティモール首都デリのコモロ村 Tuti にある栄養指導施設「聖ラファエラ子どもの家」
- 【従事者人数】 約 15 名
- 【受益対象者】 プログラムに参加した保護者 431 名・子供 621 名
- 【支出額】 2,783,147 円

②眼科診療関連事業

- 【内 容】 ㊦3 歳児を対象とした視力測定
・早期に視力異常を発見することで、治療を有効化させる
・栄養と視力の関係を数値化する
㊧老眼鏡の寄付の受付
- 【日 時】 2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日
- 【場 所】 ㊦東ティモール首都デリのコモロ村 Tuti にある栄養指導施設「聖ラファエラ子どもの家」
㊧神奈川県横浜市戸塚区矢部町 6 4 5 - 1 1 医療法人社団三穂会 満尾医院内
- 【従事者人数】 ㊦ 5 人
㊧ 2 人
- 【受益対象者】 ㊦栄養プログラムを受けた 3 歳児 15 名
㊧ 0 名
- 【支出額】 0 円